

競技規則

実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会用として大会規定を定め優先する。

1. 競技時間 36分（12分の3ピリオド制）
2. インターバル
 - 1) 第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えに要する時間のみ
 - 2) 第2、第3ピリオド間は5分としコイントスの時間も含む。
 - 3) 第3ピリオドのキックオフはコイントスで決定し、6分程度が経過したところでサイドをチェンジする。
再開方法はキックオフとする。
3. 勝敗の決定 36分で勝敗が決しない場合
 - ・予選リーグ 引き分け
 - ・決勝トーナメント 競技者（第3ピリオド終了時の競技者）3人によるPK方式で決定
ただし、決勝・準決勝・3位決定戦は6分(3分でエンド入れ替え)の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は、上記と同様のPK方式で決する。
 - ・3・4位トーナメント 競技者（第3ピリオド終了時の競技者）3人によるPK方式で決定
4. 競技者数 8人制(内1人はゴールキーパーとする。)
5. 試合登録人数 試合ごとの人数は16名～20名 試合開始時に16名以上いること
6. ベンチ入り人数 チーム役員2～3名、大会登録選手全員がベンチに入ることができる。
ベンチにいる選手はピブスを着用する。
7. 交代について
 - 1) 競技者の数は、常に8人（うち1人はGK）とする。
 - 2) 第1ピリオド（8人）、第2ピリオド（8人）、交代要員（0～4人）を予め明確にする。
 - 3) 第1ピリオド、第2ピリオドの総入れ替えとする。
 - 4) 第1ピリオド、第2ピリオドとも、試合中の事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。
交代要員が出場困難な場合に限り他のピリオドの選手が出場できる。
第1ピリオドに出場した交代要員は第2ピリオドも交代要員として出場できる。
交代して退いた選手は、再び出場できない。（自由な交代ではない）
 - 5) 第3ピリオドは、交代要員含め誰でも出場できる。ただし第1・第2両方のピリオドに出場した選手を除く。
何回、何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（自由な交代）
 - 6) 延長戦については交代要員を含め誰でも出場できる。
何回、何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（自由な交代）
 - 7) 交代の手続きについて
 - ①交代は、主審の承認を得ることなくボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず交代ゾーンを思い行うことができる。
 - ②ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーになった時に主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。なお、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外へ出なければならない。
 - ③ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、アウトオブプレーとなった時に、主審に通知し、主審の承認を得て行う事が出来る。
 - ④交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
8. 反則と不正行為
 - 1) 大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場出来ない。
 - 2) 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場出来ない。
それ以降の処置については、関東委員長会議で決定をする。
9. 退場補充 退場者が出た場合は、選手を補充し、常に8人でプレーする。第1・第2ピリオドは原則交代要員が出場する。
10. 審判 主審、副審2名、第4の審判員の4人制とする。
11. ユニフォーム
 - 1) （公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - 2) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を、試合会場に持参し、着用しなければならない。なお、正副の2色については明確に異なる色とする。
 - 3) 各試合で着用するユニフォームについては、審判立ち合いの下、1日目は、監督会議終了後、2日目は、試合開始40分前にユニフォームを持参し決定する。なお、その際は、両チームの各2組のユニフォームのうちからシャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - 4) 選手の用具の運用については、下記のとおりとする。
 - ・ソックステープ等の色は問わない。
 - ・アンダーシャツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可とする。
 - 5) ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。
12. 負傷 負傷した選手の負傷の程度を確かめるためのピッチへの入場はチーム役員1名とする。
13. 試合球 4号球を使用する。（モルテン製）
14. ピッチサイズ 68m x 50mとする。
15. その他
 - 1) キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックで再開する。
 - 2) その他詳細については、別紙確認事項による。